ぐんぐん すくすく！相生っ子!

住所 相生市緑ヶ丘４丁目5-5
電話 0791-23-5070　FAX 0791-22-7211
E-mail　ikusei-aioi@bz03.plala.or.jp

◆兵庫県青少年非行対策等連絡会議〈2024.4.19〉より

兵庫県警生活安全部少年課報告より

１　少年非行の概況（令和５年中）

		令和５年	前年比
刑法犯少年	犯罪少年	1037人	+233人
	触法少年	699人	+206人
不良行為少年		13,703人	＋588人

・令和５年中の非行少年は、前年に比べ455人増加している。
・喫煙や深夜はいかい等で補導された不良行為少年は、前年に比べ588人増加している。
（ちなみに「喫煙」は191人、「深夜はいかい」は 154人増加している）

２　福祉犯について

※福祉犯とは、児童買春等、少年の心身に有害な影響を与え、少年の福祉を害する犯罪の総称

・福祉犯は、検挙人数、検挙件数のいずれも前年と比べて増加しており、検挙人数は153人で前年より30人増加し、検挙件数は254件で前年より72件増加している。

<福祉犯被害少年>

	小　学　生	中　学　生	高　校　生	そ　の　他
令和５年	27人	67人	78人	2人
前年比	+15人	+6人	+18人	+2人

・被害少年は１８８人で前年より37人増加し、小中高生が被害の中心である。

県民生活部男女青少年課青少年指導班報告より

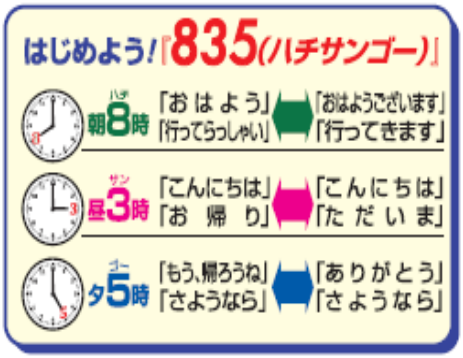
携帯電話の所有率及びフィルタリングの設定状況（令和５年度）

	小1～3	小4～6	中学生	高校生
スマートフォン	19.8%	42.3%	81.6%	98.8%
従来型携帯電話	20.0%	21.0%	4.2%	0.6%
フィルタリングを設定している		51.9%	58.6%	42.5%

「ながら見守り」
で子供たちを見守りましょう

「ウォーキング」をしながら
「ジョギング」をしながら
「犬の散歩」をしながら
「水やり」をしながら

普段の生活の中で



東井義雄　いのちの言葉〈5月〉

～『東井義雄一日一言』(致知出版社)より～

人生を決定する人

人生で　子どもが最初に出会う人
　・・・・お母さん。
子どもが最初に出会う他人
　・・・・先生。
子どもの人生を決定する力を持つ。

最後の人

世界中何億のすべての人が「あの子はだめだ」と見放し、見捨ててしまっても、見放すことも、見捨てることもしない人、それがお母さん。

心棒

扇風機は自由に回っているように見えるが、心棒だけは狂わない。他のことはお前たちの好きなようにやれ、しかし、このことだけは、狂わせては承知しないぞ、というものを、「おやじ」自身も持ち、子どもにも、身をもってそれを届けてやる「おやじ」を期待したい。

親の願い

世の中はだんだんきびしくなってきている。それなのに、ろくに勉強もしないで、テレビとかゲームに熱中するような子どもでいいだろうか、という思いが、親に「宿題をもっと出してください」といわせているのではないだろうか。

これは、子どものしあわせを世界中の誰よりも真剣に願う親だからこそ持ち得る疑問と不安であり、願いである。困難な世の中に押しつぶされず、それを切り拓いていくような勉強好きの子どもに育てる事こそが、真の親の願いに応えることになるのだと思われてくる。

経験

年をとってくると、経験でものを言ったり、経験でことを処理したりしようとしがちです。
そこには、ぜったいに前進はありません。経験は、その経験を全否定して省いてみる程の若さ、いのちの感動などに貫かれてこそ威力を持つんだと思います。

放っておけば

放っておけばいつかは、餅にも「皮」ができ、「かび」が生えてくる。

【とおい・よしお】「いのちの教育」の探求に尽くした日本の教育者。兵庫県豊岡市但東町佐々木に生まれる。小学校教師として村を育てる教育を実践。ペスタロッチ賞、平和文化賞、小砂丘忠義賞、文部省教育功労賞受賞。

返事ができる子は伸びる。
返事は心の向きを表す。
挑もう、学ぼう、伸びていこう。
こう思っている子の返事は早い。
こう思っている子の返事は
　気持ちがいい。
こう思っている子の返事は力強い。
返事は心の向きを表す。
できない、不安だ、ぼくなんて…。
こう思っている子の返事は遅い。
こう思っている子の返事は重々しい。
こう思っている子の返事は弱々しい。
返事ができる子は伸びる。
できる、できないを考えることなく。
「はいっ」と返事をする。
それだけで子どもたちは伸びていく。
返事は自分を縛る「我を捨てる」練習。